

静岡市下水道アセットマネジメントとは

静岡市下水道アセットマネジメントとは、以下を実現するための手法※¹です。

- ①下水道施設の状態を客観的に把握、評価します。
- ②中長期的な資産の状態を予測します。
- ③予算制約を考慮し、下水道施設を計画的、かつ効率的に管理します。

アセットマネジメント手法活用の効果

アセットマネジメントに取り組むことで、次の効果が期待されます。

- ①中長期的な資産の状態予測を踏まえて、適切な再構築計画を立てることにより、効率的・効果的な資産管理ができます。
- ②老朽化施設を適切に改築・修繕することで、下水道サービスを安定して継続的に市民の皆様へ提供することができます。
- ③適切な計画に基づいた事業実施により、健全で持続可能な下水道経営を行うことができます。

静岡市下水道アセットマネジメントの当面の目標

保有資産(管路施設、浄化センター、ポンプ場など)全体としてのライフサイクルコスト※²の最適化を目指します。

※1)「『下水道』を資産として捉え、下水道施設の状態を客観的に把握、評価し、中長期的な資産の状態を予測するとともに、予算制約を考慮して下水道施設を計画的、かつ効率的に管理する手法」

※2)施設における新規整備・維持補修・改築・処分を含めた生涯費用の総計